業務名（業務コード）		混載貨物確認情報登録（ＨＰＫ）																				端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
1		入力共通項目		an	398			M																		
2		ＭＡＷＢ番号	MAB	an	20			M													ＭＡＷＢ番号を１１桁以内で入力 ただし、孫混載仕分けの場合は、１６桁以内で入力					
3		孫混載及び無料期間適用表示	MKH	an	1			C													~~孫混載仕分けの場合は、「Ｙ」を入力~~ （１）システムにより蔵置料金計算を行う旨が登録されており、かつ無料期間を適用する旨が登録されている利用者である場合、以下の形式で入力 （Ａ）ＭＡＷＢが運送中（他空港向一括保税運送中及び同一許可内運送中は除く）の場合 ①孫混載仕分け以外で、かつ保管料の無料期間を適用する場合は、スペースを入力 ②孫混載仕分けで、かつ保管料の無料期間を適用する場合は、「Ｙ」を入力 ③孫混載仕分け以外で、かつ保管料の無料期間を適用しない場合は、「Ａ」を入力 ④孫混載仕分けで、かつ保管料の無料期間を適用しない場合は、「Ｂ」を入力 （Ｂ）上記（Ａ）以外の場合 ①孫混載仕分け以外の場合は、スペースを入力 ②孫混載仕分けの場合は、「Ｙ」を入力 （２）上記（１）以外の場合、以下の形式で入力 ①孫混載仕分け以外の場合は、スペースを入力 ②孫混載仕分けの場合、「Ｙ」を入力 （３）詳細は（本文）７．特記事項を参照					
4		到着便名１	FL1	an	6			M													（１）航空会社コード＋フライト・ナンバーを入力 （２）フライト・ナンバーについては、３桁又は４桁の入力が可能。４桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。					
5		到着便名２	FL2	an	5			M													便名の日付部を以下の形式で入力 ＤＤＭＭＭ	○				
6		到着空港	POT	an	3			C												ＩＡＴＡ空港コード	省略した場合は、入力者から変換した空港コードを処理対象とする					
7		ジョイント混載	JNT	an	1			C													ジョイント混載貨物の場合は、「Ｊ」を入力					
8		混載業	BBB	an	5			C												利用者コード						
9		貨物取扱開始年月日	SDT	n	8			M													貨物取扱開始年月日≦貨物取扱終了年月日≦システム年月日であること	○				○
10		貨物取扱開始時刻	STM	n	4			M													貨物取扱開始年月日時刻＜貨物取扱終了年月日時刻＜システム年月日時刻であること	○				
11		貨物取扱終了年月日	EDT	n	8			M													貨物取扱開始年月日≦貨物取扱終了年月日≦システム年月日であること	○				○
12		貨物取扱終了時刻	ETM	n	4			M													貨物取扱開始年月日時刻＜貨物取扱終了年月日時刻＜システム年月日時刻であること	○				
13	10	ＨＡＷＢ番号	HAB	an	20			M													（１）ジョイント混載貨物の場合は、混載業のＨＡＷＢ番号を入力 ただし、別の混載業のＨＡＷＢ番号は入力不可 （２）１６桁以内で入力 （３）入力内容を無効にする場合は、先頭３桁に「ＸＸＸ」を入力 （４）ジョイント混載貨物の場合で混載業のＨＡＷＢ情報をすべて入力した場合は、「ＥＮＤＢＢ」を入力 （５）ＭＡＷＢに係る全ＨＡＷＢ情報を入力した場合は、「ＥＮＤ」を入力					
14	＊	個数	PCS	n	6				C														○			
15	＊	重量	WGT	n	8				C												整数部６桁、小数部１桁		○			
16	＊	重量単位コード	JTI	an	3					C										重量単位コード	省略した場合は、上位欄の重量単位を引き継ぐ ＫＧＭ：キログラム ＬＢＲ：ポンド					
17	＊	特殊貨物記号	SPC	an	3				C											ＳＰＣ（特殊貨物）コード						
18	＊	事故貨物	DMG	an	5				C											事故コード	（１）複数の事故がある場合は、代表とするものを入力 （２）税関届出を必要とする事故は、先頭１桁目に「Ｚ」を入力 （３）税関届出を必要としない民間の事故は、入力自由					
19	＊	手作業記号	MST	an	1				C												（１）ロケーション管理を手作業で行う場合は、「Ｍ」を入力 （２）他所蔵置場所への搬入の場合は、入力不可					

＜2012.08修正＞

業務名（業務コード）			混載貨物確認情報登録（ＨＰＫ）																				端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件													コード	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
20	*	ロケーション	LOC	an	80				C													（１）以下の形式を入力 ロケーション、符号「，」、個数 例）ＡＢＣ，個数 ①ロケーション：３桁以上の英数字 ②個数：６桁以内の数字 ③単独ロケーション入力の場合、個数は省略可 ④複数ロケーション入力の場合、ロケーションと個数は対となっていること ⑤ロケーションと個数は「，」で区切ること （２）特殊貨物ロケーションコード（保管料対象）の場合 ロケーション（３桁）、符号「，」、個数 例）ＶＡＬ（個数の省略可） ＶＡＬ，個数（複数ロケーション入力可） ＶＡＬ／ＡＢＣＤ，個数（「／」以降は自由入力） （３）ＳＰ貨物の場合は、先頭２桁に″ＳＰ″を入力 例）ＳＰＸ（３桁で入力） （４）特殊貨物ロケーションコードは、５種類以内であること （５）スプリット貨物の場合、保税蔵置場単位のロケーション桁数の合計が８０桁以下であること。 （６）他所蔵置場所への搬入の場合は、入力不可					

＜2012.08修正＞